



AJATEデー

秩父発フランス経由！竹でアフロビートを奏でる祭囃子バンド AJATE (アジャテ)。総勢9名による壮観なステージや AJATE メンバーとの「スト6」対戦を楽しもう。

AJATE(アジャテ) PROFILE

秩父発フランス経由！竹でアフロビートを奏でる祭囃子バンド ガーナ～ブルキナファソの遊学をきっかけに、日本のお囃子サウンドに流れるアフリカのDNAを認識したリーダー、ジョンいまえだを中心に2009年結成。江戸祭囃子調の太鼓とナイジェリアのアフロビートを思わせるベース&ギターがグルーブを練りだし、さらに自作竹製楽器が暴れ、篠笛が空を舞い、エネルギッシュな声が降り注ぐ理解不要のダンスミュージックを繰り出す。

2009年 戸塚囃子公式子伝承者である篠笛奏者チョーサン(長南一樹)がメンバーに加わり、お囃子を取り入れた14人編成のアフロビートオーケストラとして結成。都内ライブを中心に試行錯誤を繰り返す。

2013年よりオリジナルな音を求め、ドラムスやキーボードを廃し、竹楽器を導入。和太鼓とエレクトリックベースを土台にした10人編成バンドとして新たなサウンド作りにとりかかる。

2017年に発表したセカンドアルバム「ABRADA」が海外で評価を受け、11月にフランスの180gレーベルよりアナログ盤として全世界に向けてリリースされた。

2018年5月には、フランスのナント市で行われるフェスティバル LE PRINTEMPS DES NEFS への出演を皮切りに7箇所を公演するフランスツアーを敢行。

2019年「ストリートファイター5」のキャラクター『F.A.N.G』世界ランク4位としても知られる和太鼓奏者、シンサン(プレイヤーネーム:ヒマジン)が加入、ここから3度に渡るフランス～欧州ツアーを敢行し、「Festival Bout Du Monde」などビッグフェスで1万人以上の観衆を熱狂させた。2023年の夏ツアーではフランスでも有名な古代劇場を会場にした国際フェス「ヴィエンヌ・ジャズ・フェスティバル」へ出演。その模様は YouTube アジャテチャンネルで観ることができる。また、初のイギリス遠征で世界最大のワールドミュージックフェス WOMAD にも出演を果たす。

国内においても、2020年3月にリリースされたLP「ALO」が話題を呼び、2021年10月に日本最大のワールドミュージックフェスティバル「SUKIYAKI MEETS THE WORLD」、2022年5月に「FUJI&SUN MUSIC FESTIVAL」への出演を果たした。2023年4月には2年ぶりの新作「MAIDESO / IDUCHIHEMO」をリリース。

2024年5月には、4年ぶりに新しいフルアルバムを発表予定だ。

[Official Site](#)

[Instagram](#)

[X](#)

[YouTube](#)

[LINE](#)

AJATE Members

- Junichiro "John" Imaeda : Piechiku (Bamboo guitar), Vocal, Chorus
- Yukio "Gen" Sato : Vocal, Chorus, Take (Bamboo cylinder)
- Takako Uchida "PEPPERMINT U" : Vocal, Chorus, Tamasudare (A bamboo prop for the traditional busking in Japan)
- Kazuki "Cho-san" Chonan : Shinobue (Japanese bamboo flute)
- Noriko "Nyori" Ota : Jaate (Bamboo xylophon)
- Tomohiko "Kick-Rin" Kikuchi : Bass
- Yugo Akamatsu : Kane (Japanese traditional metal percussion)
- Keigo "Shin-san" Yamada : Shime-Taiko (Japanese traditional high-pitched drum)
- Masaho "Doncic" Tamura : Ohdo (Japanese traditional low-pitched drum)
- Tetsuta Otachi: Electric Guitar